

(11)Publication number:

2002-171461

(43)Date of publication of application: 14.06.2002

(51)Int.CI.

HO4N 5/64 H010 21/28 H02J 7/00 HO4N HO4N 5/445 HO4N 5/63

(21)Application number: 2000-366127

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing:

30.11.2000

(72)Inventor: MAEDA SATORU

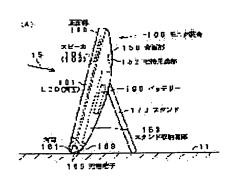
KOKUNI TOMOYA SAKAO KATSUTOSHI YOKOKI KIYOTADA

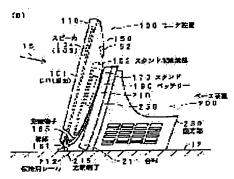
(54) MONITORING DEVICE AND BASE UNIT

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a system consisting of a monitoring device having a display device driven by a battery and of a base unit for transmitting image information to the monitoring device that can charge up the battery for driving the monitor and can use the monitor even in a charging state.

SOLUTION: The battery 190 is mounted on a rear part 150 of the monitor 100 and the monitor 100 contains a stand 170, a groove 161 is formed to the bottom and charging terminals 165 are provided to the groove 161. In the base unit 200, charging terminals 215 are provided to support rails 212. In charging the battery 190, the stand 170 is housed in a stand housing groove 153 and the monitor 100 rests against a front 210 of the base unit 200. In this case, the charging terminals 215 comes in contact with the charging terminals 165 to charge up the battery 190.





LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公閱番号 特開2002-171461 (P2002-171461A)

(43)公開日 平成14年6月14日(2002.6.14)

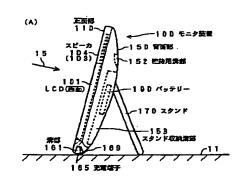
						(45/24)	79 LJ -	TAG144073.	14 (2002. 0. 14)
(51) IntCL7		酸別記号		ΓI				;	テーマコート*(参考)
H04N	5/64	5 1 1		H 0	4 N	5/64		511F	5 C 0 2 5
		5 5 1						.5 5 1 Q	5 C 0 2 6
		5 8 1						581A	5 G 0 0 3
H01Q 2	21/28			Н0	1 Q	21/28			5 J O 2 1
H02J	7/00	301		ΗO	2 J	7/00		301B	
			審査請求	未請求	蘭才	で項の数9	OL	(全 9 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号		特顧2000-366127(P2000	-366127)	(71)	出願	C 000002	2185		
						ソニー	株式会	社	
(22)出顧日		平成12年11月30日(2000.11.30)				東京都	品川区	北品川6丁目	7番35号
				(72)	発明和	当 前田	俉		
						東京都	品川区	北品川6丁目	7番35号 ソニ
						一株式	会社内		
				(72)	発明者	小国	友也		
						岩手県	東磐井	郡千厩町千厩	字下駒場254番
						地ソ	ニーチ	厩株式会社内	1
				(74)	代理人	100091	546		
						弁理士	佐藤	正美	
									最終頁に続く

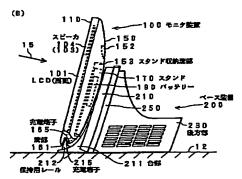
(54) 【発明の名称】 モニタ装置およびペース装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 ディスプレイを備え、バッテリーで駆動されるモニタ装置と、このモニタ装置に画像情報を送信するベース装置とからなるシステムで、モニタ装置の駆動用のパッテリーを充電することができるとともに、充電時においても、モニタ装置を使用できるようにする。

【解決手段】 モニタ装置100は、背面部150にパッテリー190が装着され、スタンド170が収納されるものとするとともに、底面に溝部161を形成し、溝部161に充電端子165を設ける。ベース装置200は、保持用レール212に充電端子215を設ける。パッテリー190を充電するときには、スタンド170をスタンド収納溝部153に収納して、モニタ装置100をベース装置200の正面部210に立て掛ける。このとき、充電端子215と充電端子165が接触して、パッテリー190を充電することができる。





【特許請求の範囲】

【請求項1】正面部にディスプレイを備え、背面部またはその他の部分にパッテリーが装着されるモニタ装置であって、

底面に、当該モニタ装置に画像情報を送信するベース装置の正面部の底部に設けられた保持用レールが挿入される溝部が形成され、その溝部に、前記保持用レールに設けられた充電端子と接続される充電端子が設けられたモニタ装置。

【請求項2】請求項1のモニタ装置において、

前記溝部は、前記ディスプレイの画面の左右方向に相当する方向の両端の面が傾斜面とされたモニタ装置。

【請求項3】請求項1または2のモニタ装置において、 前記背面部に、当該モニタ装置を自立させるためのスタ ンドが設けられたモニタ装置。

【請求項4】請求項1~3のいずれかのモニタ装置において、

それぞれ半球面状の放射パターンを形成する複数のアンテナを備え、その複数のアンテナは、それぞれの放射パターンの背面側が相対向するように配設されて、それぞれの受信レベル情報に基づいて、いずれかが選択されることによって、全体として全球面状の放射パターンを有するアンテナを形成するモニタ装置。

【請求項5】正面部にディスプレイを備え、背面部またはその他の部分にバッテリーが装着されるモニタ装置に 画像情報を送信するベース装置であって、

正面部の底部に、前配モニタ装置の底面に形成された溝部に挿入される保持用レールが設けられ、その保持用レールに、前配溝部に設けられた充電端子と接続される充電端子が設けられたベース装置。

【請求項6】請求項5のペース装置において、

前記保持用レールは、前記モニタ装置のディスプレイの 画面の左右方向に相当する方向の両端の面が傾斜面とさ れたベース装置。

【請求項7】請求項5または6のベース装置において、 前配正面部が後方側に傾いたベース装置。

【請求項8】請求項5~7のいずれかのベース装置において、

それぞれ半球面状の放射パターンを形成する複数のアンテナを備え、その複数のアンテナは、それぞれの放射パターンの背面側が相対向するように配設されて、それぞれの受信レベル情報に基づいて、いずれかが選択されることによって、全体として全球面状の放射パターンを有するアンテナを形成するベース装置。

【請求項9】請求項1~4のいずれかに記載のモニタ装置と、請求項5~8のいずれかに記載のベース装置とからなるシステム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、LCD(液晶デ

ィスプレイ)などのディスプレイを備え、バッテリーで 駆動されるモニタ装置、および、このモニタ装置に画像 情報を送信するベース装置に関する。

[0002]

【従来の技術】住宅内などの限られたエリア内で構築される無線LAN(Local Area Network)システムの一種として、出願人は、テレビ放送の受信用のチューナが内蔵または接続され、モデムを介して電話回線が接続されるなど、情報ソースとして機能するベース装置と、このベース装置との間の無線通信によって、ベース装置に対してコマンドを送信し、ベース装置からテレビの画像および音声やインターネットの画像などの情報を受信して、ディスプレイ上に画像を表示し、スピーカやヘッドホンから音声を出力するモニタ装置とからなるシステムを提案した。

【0003】図8は、このシステムの一例を示し、モニタ装置100には、LCD101、スピーカ103、104、およびベース装置200との間の無線通信用のいわゆるパッチアンテナ105、106が設けられる。

【0004】ベース装置200には、テレビ放送の受信用のチューナ201、モデム202、およびモニタ装置100との間の無線通信用のいわゆるパッチアンテナ205、206が設けられ、チューナ201がテレビ放送の受信用のアンテナ1に接続され、モデム202が電話回線2に接続されて、モニタ装置100が、ベース装置200との間の無線通信によって、テレビ放送を受信し、インターネットにアクセスし、電子メールを送受信することができるように構成される。

【0005】また、ベース装置200には、外部機器3として、ビデオデッキ、DVDプレーヤー、デジタルCS放送やBSデジタル放送の受信用のチューナなどの機器を接続でき、モニタ装置100が、ベース装置200との間の無線通信によって、外部機器3から得られる画像および音声の情報を受信できるように構成されるとともに、ベース装置200には、AVマウスなどのリモコン送信器5を接続でき、リモコン送信器5から送出されたリモコン信号光が、外部機器3に設けられたリモコン受光部4で受光されることによって、モニタ装置100によって外部機器3を制御できるように構成される。

「リモコン」は、「リモートコントロール」の略であ る。

【0006】上記のシステムによれば、ユーザは、ベース装置200を居間などの場所に固定的に配置し、モニタ装置100を住居内や庭などの任意の場所に持ち運んで、任意の場所で手元のモニタ装置100によって、テレビ放送を受信し、インターネットにアクセスし、電子メールを送受信するなどの機能を実行することができる。

[0007]

【発明が解決しようとする課題】上述したシステムで

は、モニタ装置100はバッテリーで駆動される。しかし、この場合、バッテリーの充電を、どのように行うかが問題となる。特別の充電装置によってバッテリーを充電することもできるが、そうすると、システム全体を構成する装置の数が増加し、システム全体が高コスト化する。しかも、充電時には、画像を見ることができないなど、モニタ装置100を使用することができないとすると、不便である。

【0008】そこで、この発明は、上記のようなモニタ装置とベース装置からなるシステムにおいて、モニタ装置とベース装置のほかに充電用の特別の装置を必要とすることなく、モニタ装置の駆動用のパッテリーを充電することができるとともに、充電時においても、非充電時と全く同様に、モニタ装置を使用することができるようにしたものである。

[0009]

【課題を解決するための手段】この発明のモニタ装置は、正面部にディスプレイを備え、背面部またはその他の部分にパッテリーが装着されるモニタ装置であって、底面に、当該モニタ装置に画像情報を送信するベース装置の正面部の底部に設けられた保持用レールが挿入される溝部が形成され、その溝部に、前記保持用レールに設けられた充電端子と接続される充電端子が設けられたものである。

【0010】この発明のベース装置は、正面部にディスプレイを備え、背面部またはその他の部分にバッテリーが装着されるモニタ装置に画像情報を送信するベース装置であって、正面部の底部に、前記モニタ装置の底面に形成された溝部に挿入される保持用レールが設けられ、その保持用レールに、前記溝部に設けられた充電端子と接続される充電端子が設けられたものである。

【0011】上記のように構成した、この発明のモニタ装置およびベース装置では、モニタ装置とベース装置のほかに充電用の特別の装置を必要とすることなく、ベース装置によってモニタ装置の駆動用のバッテリーを充電することができるとともに、充電時においても、非充電時と全く同様に、モニタ装置を使用することができる。【0012】

【発明の実施の形態】〔モニタ装置の実施形態…図1~図4〕図1~図4は、この発明のモニタ装置の一実施形態を示し、図1(A)は正面図、同図(B)は上面図、同図(C)は左側面図、同図(D)は右側面図、図2(A)は背面図、同図(B)は底面図、図3(A)はパッテリーをパッテリー収納溝部に挿入した状態を示す平面図、同図(B)はパッテリーの右側面図、同図(C)はパッテリーをバッテリー収納溝部に装着した状態を示す平面図、図4(A)はパッテリーカバーをスタンド収納溝部に装着する(またはスタンド収納溝部から取り外す)ときの状態を示す平面図、同図(B)は同図(A)のB-B線上の断面図、同図(C)はパッテリーカバー

を裏面側から見た平面図である。

【0013】図1に示すように、モニタ装置100は、正面部110と背面部150を貼り合わせて一体化した構造とされ、その正面部110には、LCD101が設けられ、その画面上には、タッチパネル102が設けられ、画面の左右の位置には、上方部に、スピーカ103、104が設けられ、下方部に、図5および図6に示して後述するベース装置200との間の無線通信用のいわゆるパッチアンテナ105、106が設けられる。

【0014】一方のパッチアンテナ105は、正面部110の前方側に半球面状の放射パターンを形成するものとされ、他方のパッチアンテナ106は、逆に正面部110の後方側に半球面状の放射パターンを形成するものとされて、各パッチアンテナの受信レベル情報に基づいて実際に送信および受信を行うパッチアンテナが選択されることによって、パッチアンテナ105、106全体として、全球面状の放射パターンを有するアンテナが形成されて、モニタ装置100とベース装置200との位置関係の如何にかかわらず、モニタ装置100とベース装置200との間の無線通信が良好に行われるように構成される。

【0015】正面部110の右側部分には、スピーカ104の下側に、インデックスボタン114、ジャンプボタン115、およびチャンネルボタン116、117が設けられ、正面部110の左側部分には、スピーカ103の上側に、メール自動送受信ランプ(LED)118、および充電ランプ(LED)119が設けられる。【0016】インデックスボタン114は、これを押すことによって、LCD101上に図示するようなインデックス画面が表示されるもので、ユーザはタッチペンで、いずれかのメニューにタッチすることによって、テレビの選局、ベース装置200に接続された外部機器の操作、インターネットへのアクセス、メールの作成・送信、後述のアルバムの作成・表示の、いずれかを行うことができる。

【〇〇17】ジャンプボタン115は、これを押すことによって、一つ前に受信していたチャンネルを受信することができるものであり、チャンネルボタン116は、これを押すことによって、LCD101上に表示される操作画面が、テレビ→外部機器→インターネット→メール→アルバム→テレビの順に切り換えられるものであり、チャンネルボタン117は、これを押すことによって、LCD101上に表示される操作画面が、上記の順とは逆の順に切り換えられるものである。

【0018】アルバムとは、デジタルカメラなどで撮影してメモリースティック(出願人の登録商標)に記録した静止画像や、メールで受信した静止画像を、モニタ装置100に取り込んで保存し、LCD101上に一覧表示または拡大表示し、またはLCD101上で作成したメールに添付することである。

(4)

【0019】モニタ装置100の上面120には、タッチペン109が収納される溝部121、電源ボタン123、電源ランプ(LED)124、回線切断ボタン125、回線ランプ(LED)126、消音ボタン127、音量増強ボタン128、および音量低減ボタン129が設けられる。

【0020】モニタ装置100の左側面130には、LCD101の明るさを調整する摘み131、ヘッドホンを接続する端子133、キーボードを接続する端子を覆う開閉可能なカバー135、モニタ装置100用のACパワーアダプターを接続する端子137、および通気口139が設けられ、モニタ装置100の右側面140には、上記のメモリースティックが装着されるスロット141、メモリースティック用のランプ(LED)145、および通気口149が設けられる。

【0021】図2(A)には、図1(D)に示したスロット141にメモリースティック143が装着された状態を示す。図2に示すように、正面部110と背面部150はネジ151によって接合される。

【0022】背面部150の上部には、把持用溝部152が形成され、ユーザは、この把持用溝部152に指を入れてモニタ装置100を挟持することによって、モニタ装置100を容易に持ち運ぶことができる。

【0023】把持用溝部152の下側には、スタンド収納溝部153が形成され、このスタンド収納溝部153にスタンド170が、軸171を支点に開閉(回動)できるように取り付けられる。

【0024】さらに、背面部150には、スタンド収納 溝部153に囲まれる位置に、後述のようなパッテリー 収納溝部が形成されて、そのパッテリー収納溝部にパッ テリー190が装着され、スタンド収納溝部153にパッテリーカバー180が装着される。

【0025】正面部110および背面部150の底部、 すなわちモニタ装置100の底面160には、図7

(B)に示して後述するようにモニタ装置100をベース装置200に立て掛ける際にベース装置200の保持用レール212が挿入される溝部161が形成される。 溝部161の左右の面162dおよび162eは、溝部161の底面に近くなるほど両者の間隔が狭くなるように傾斜した面とされ、この溝部161の底面から後方側の面にかけて、一対の充電端子165が設けられる。

【0026】さらに、モニタ装置100の底面160には、溝部161の左右位置に、図7(A)に示して後述するようにスタンド170を開いてモニタ装置100を自立させるときにモニタ装置100が滑るのを防止する、ゴムなどからなる滑り止め体169が取り付けられる。

【0027】図3は、背面部150のスタンド170を 開き、図2に示したバッテリーカバー180をスタンド 収納溝部153から取り外した状態を示す。図3に示す ように、背面部150のスタンド収納溝部153の内側には、隔壁154によってスタンド収納溝部153と隔てられてパッテリー収納溝部155が形成され、このパッテリー収納溝部155の右側部分には、接続端子156a、156bが設けられ、レール157が形成されるとともに、パッテリー収納溝部155の上方の壁面には、係合用の溝部158が形成され、隔壁154の下部には、穴159a、159bが形成される。

【0028】パッテリー190の表面には、パッテリー190の装着方向を示すマーク191が形成され、右側面には、それぞれ内部に接続端子が設けられた穴196a、196bが形成され、右側面に臨んで背面には、案内溝197が形成される。

【0029】図4に示すように、バッテリーカバー180は、上端縁181を除いて側部および下部が、側壁182および下壁183として形成され、表面には、バッテリーカバー180をスタンド収納溝部153から取り外す際の方向を示し、かつ滑り止めの処理が施された操作部184が形成され、上端縁181には、係合片188が形成され、下壁183には、係合片189a、189bが形成される。

【0030】さらに、バッテリーカバー180の裏面185には、側壁182と平行に、バッテリー190の左側面を押えるリブ186が形成されるとともに、この押え用リブ186を補強するリブ187が形成される。

【0031】バッテリー190は、図3(A)に示すように、スタンド170を開き、スタンド収納溝部153からバッテリーカバー180を取り外した状態で、バッテリー収納溝部155内の左寄りの位置に挿入した後、図3(C)に示すように、マーク191が示す右方向にスライドさせる。

【0032】これによって、バッテリー収納溝部155のレール157が、バッテリー190の案内溝197に挿入され、バッテリー収納溝部155に臨んだ接続端子156a、156bが、バッテリー190の穴196a、196bに挿入され、穴196a、196bの内部の接続端子に接続されて、バッテリー190がバッテリー収納溝部155に装着され、モニタ装置100をバッテリー190によって駆動できる状態となる。

【0033】このようにパッテリー190をパッテリー収納溝部155に装着したら、図4(A)に示すように、パッテリーカパー180をスタンド収納溝部153に挿入して、上方にスライドさせる。これによって、係合片188が溝部158に係合し、係合片189a, 189bが穴159a, 159bに係合して、図2に示したようにパッテリーカパー180がスタンド収納溝部153に装着される。

【0034】このようにバッテリーカバー180がスタンド収納溝部153に装着された状態では、バッテリーカバー180の裏面185の押え用リブ186がバッテ

リー190の左側面を押えることによって、接続端子156a、156bへのパッテリー190の接続が保持され、係合片188が収納溝部158に係合していることによって、パッテリーカバー180が下方に脱落するのが防止されるとともに、係合片189a、189bが穴159a、159bに係合していることによって、パッテリーカバー180が後方側に外れるのが防止される。【0035】さらに、モニタ装置100を持ち運ぶときには、図2に示したようにスタンド170をスタンド収納溝部153に収納することによって、バッテリーカバー180のスタンド収納溝部153からの抜け落ち、したがってパッテリー190のパッテリー収納溝部155からの抜け落ちが、より確実に防止される。

【0036】パッテリー190をパッテリー収納溝部155から取り出すときには、図4(A)に示すように、スタンド170を開いた状態で、操作部184を押しながらパッテリーカバー180を下方にスライドさせて、係合片188を溝部158から外し、係合片189a、189bを穴159a、159bから外した後、パッテリーカバー180を手前側に引き出し、図3(C)に示したようにパッテリー収納溝部155に装着されているパッテリー190を、図3(A)に示すように左側にスライドさせた後、手前側に引き出す。

【0037】 [ベース装置の実施形態…図5、図6]図5および図6は、この発明のベース装置の一実施形態を示し、図5(A)は正面図、同図(B)は上面図、同図(C)は右側面図、図6は背面図である。左側面は、右側面と対称であるので、図示を省略した。

【0038】図5に示すように、ベース装置200は、正面部210と後方部230に取り付けられた背面部250とを貼り合わせて一体化した構造とされ、その正面部210には、上方部の左右の位置に、モニタ装置100との間の無線通信用のいわゆるパッチアンテナ205、206が設けられる。

【0039】モニタ装置100のパッチアンテナ105、106と同様に、一方のパッチアンテナ205は、正面部210の前方側に半球面状の放射パターンを形成するものとされ、他方のパッチアンテナ206は、逆に正面部210の後方側に半球面状の放射パターンを形成するものとされて、各パッチアンテナの受信レベル情報に基づいて実際に送信および受信を行うパッチアンテナが選択されることによって、パッチアンテナ205、206全体として、全球面状の放射パターンを有するアンテナが形成されて、モニタ装置100とベース装置200との位置関係の如何にかかわらず、モニタ装置100とベース装置200との位置関係の如何にかかわらず、モニタ装置100とベース装置200との間の無線通信が良好に行われるように構成される。

【0040】正面部210および背面部250は幾分、 後方側に傾いたものとされ、正面部210の下部には、 モニタ装置100の背面部150の曲面スロープ形状に 沿う曲面スロープ形状の台部211が形成され、この台部211の下部には、モニタ装置100をベース装置200に立て掛ける際にモニタ装置100の底面160の 溝部161に挿入される保持用レール212が形成される。

【0041】保持用レール212は、前方側の面212 bが幾分、後方側に傾いた面とされ、後方側の面212 cが、曲面状に前方側に傾いた面とされ、左右の面21 2dおよび212eが、頂面212aに近くなるほど両 者の間隔が狭くなるように傾斜した面とされ、この保持 用レール212の頂面212aから後方側の面212c にかけて、一対の充電端子215が設けられる。

【0042】また、正面部210には、台部211にまたがる左右の位置、および上部の左右位置に、モニタ装置100をベース装置200に立て掛ける際の衝撃を緩和する、ゴムなどからなる緩衝体217および218が取り付けられるとともに、中央部に、電源投入時に点灯し、回線接続時に点滅するランプ(LED)219が設けられる。

【0043】背面部250の上面220には、電源スイッチ223が設けられ、後方部230の両側面には、通気口240が設けられ、後方部230の底面には、ゴムなどからなる滑り止め体261が取り付けられる。正面部210と背面部250は、図6に示すようにネジ251によって接合される。

【0044】図5および図6では省略したが、後方部230内には、図8に示したようなチューナおよびモデムが設けられる。また、図5および図6では省略したが、ベース装置200内には、充電端子215に接続された充電回路が設けられる。

【0045】図6に示すように、後方部230の背面には、溝部231が形成され、この溝部231には、電話回線に接続する端子233、VHF/UHFアンテナに接続する端子234、外部機器からビデオ信号(映像信号および音声信号)を入力する端子235、AVマウスを接続する端子236、アース端子237、ベース装置200用のACパワーアダプターを接続する端子238などが設けられる。

【0046】 [システムの使用形態…図7〕上述したモニタ装置100およびベース装置200では、ユーザは、ベース装置200を居間などの場所に固定的に配置し、モニタ装置100を住居内や庭などの任意の場所に持ち運んで、任意の場所で手元のモニタ装置100によって、テレビ放送を受信し、インターネットにアクセスし、電子メールを送受信するなどの機能を実行することができる。

【0047】この場合、ユーザは、モニタ装置100を 手に持って使用することもできるが、図7(A)に示す ように、スタンド170をスタンド収納溝部153から 引き出して、モニタ装置100の底面とスタンド170 とによって、モニタ装置100を適当な面11上に適当な傾斜角で自立させることもでき、矢印15の方向から 画面101を見ることができる。

【0048】モニタ装置100に装着されたパッテリー190を充電するときには、図7(B)に示すように、スタンド170をスタンド収納溝部153に収納して、面12上に置かれたベース装置200の保持用レール212をモニタ装置100の溝部161に挿入するように、モニタ装置100をベース装置200の正面部210に立て掛ける。

【0049】この場合、図2に示したように溝部161の左右の面162dおよび162eが傾斜面とされ、図5に示したように保持用レール212の左右の面212dおよび212eも傾斜面とされているので、ベース装置200の保持用レール212をモニタ装置100の溝部161に容易に挿入することができる。

【0050】そして、このようにベース装置200の保持用レール212がモニタ装置100の溝部161に挿入された状態では、ベース装置200側の充電端子215とモニタ装置100側の充電端子165が十分な接触圧で接触するので(図7(B)では、充電端子215と充電端子165を区別するために便宜上、両者の間に間隙が存在するかのように示す)、ベース装置200の充電回路によって、モニタ装置100に装着されたバッテリー190を充電することができる。

【0051】しかも、このとき、モニタ装置100の前面側がベース装置200によって覆われることが全くないので、充電時においても、図7(A)に示したような非充電時と全く同様に、ユーザは、画面101を見るなど、モニタ装置100を使用することができる。

【0052】パッテリー190を充電しないときにも、このようにモニタ装置100をベース装置200に立て掛けて使用することができる。

[0053]

【発明の効果】上述したように、この発明によれば、モニタ装置とベース装置のほかに充電用の特別の装置を必要とすることなく、モニタ装置の駆動用のバッテリーを充電することができるとともに、充電時においても、非充電時と全く同様に、モニタ装置を使用することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明のモニタ装置の一実施形態の正面、上面および側面を示す図である。

【図2】この発明のモニタ装置の一実施形態の背面および底面を示す図である。

【図3】バッテリーカバーを取り外した状態のモニタ装置の背面部を示す図である。

【図4】バッテリーカバーを挿入した状態のモニタ装置 の背面部およびバッテリーカバーの裏面側を示す図であ る。

【図5】この発明のベース装置の一実施形態の正面、上面および側面を示す図である。

【図6】この発明のベース装置の一実施形態の背面を示す図である。

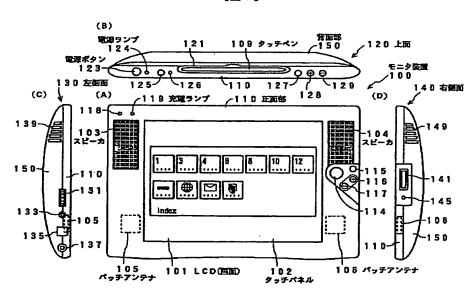
【図7】システムの使用形態を示す図である。

【図8】システム構成の一例を示す図である。

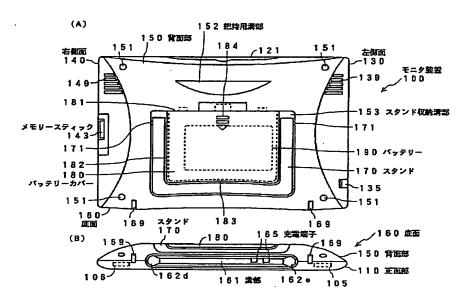
【符号の説明】

主要部については図中に全て記述したので、ここでは省略する。

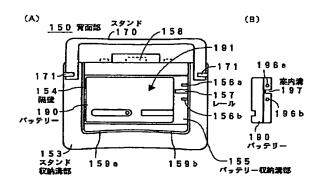
【図1】

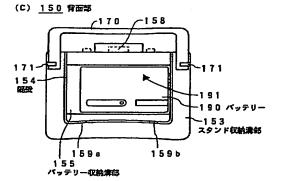


【図2】

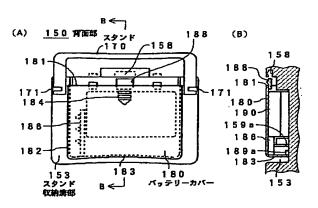


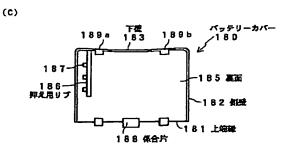
[図3]



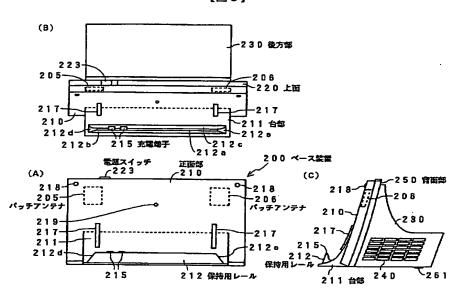


【図4】



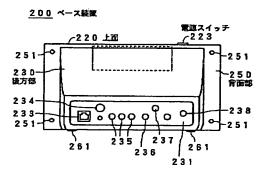


【図5】

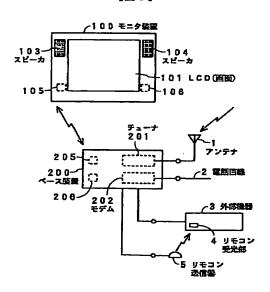


【図6】

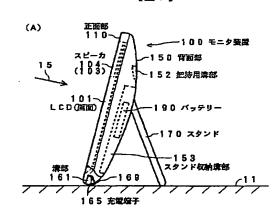
-

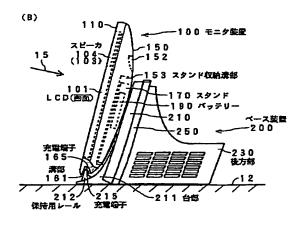


[図8]



【図7】





フロントページの続き

 (51) Int. Cl. 7
 識別記号
 F I
 デーマコート (参考)

 H O 4 N
 5/44
 Z

 5/445
 5/63
 5/63
 Z

(72) 発明者 坂尾 勝利

東京都品川区北品川 6 丁目 7 番35号 ソニー株式会社内

(72) 発明者 横木 清忠

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ

一株式会社内

Fターム(参考) 5C025 AA30 BA30 CA09 CB10 DA06

5C026 EA06

5G003 AA01 BA01 DA04 FA03 5J021 AA09 AB06 JA07